

ナレッジフォーラム 多様なステークホルダー間の連携・共創事例

ガーナ共和国の母子の保健と栄養の改善を
目指した異業種共創プロジェクト
～「ユニバーサル『栄養』ヘルス・カバレッジ」への貢献へ～

2025年3月5日

公益財団法人 味の素ファンデーション高橋 裕典

yuusuke.takahashi.e4w@aji-foundation.org

シスメックス株式会社

日本電気株式会社



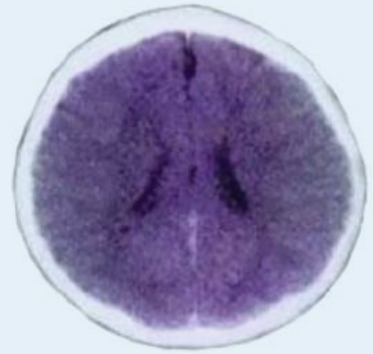
- ・ガーナ栄養改善プロジェクト（GNIP）の説明
- ・ODAと政策を触媒とした3者連携の成果
- ・まとめと提言

1. 成長障害とは、ガーナ栄養改善プロジェクト（GNIP）とは

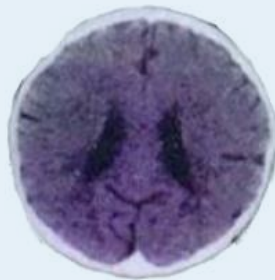
- 成長障害：子供の成長に必要な**たんぱく質や栄養素不足**によって起こる、5歳以下の子供の**発育障害**（身体と脳の成長が抑制される）。この**発育障害は取り戻せない**。
- この成長障害回避のため、味の素(株)が2009年に**ガーナ栄養改善プロジェクト（GNIP）**を開始。2017年より公益財団法人味の素ファンデーションに移管しプロジェクトを継続。

栄養失調による脳の成長抑制の例

1000 Days Brain scan - two 3 year old children



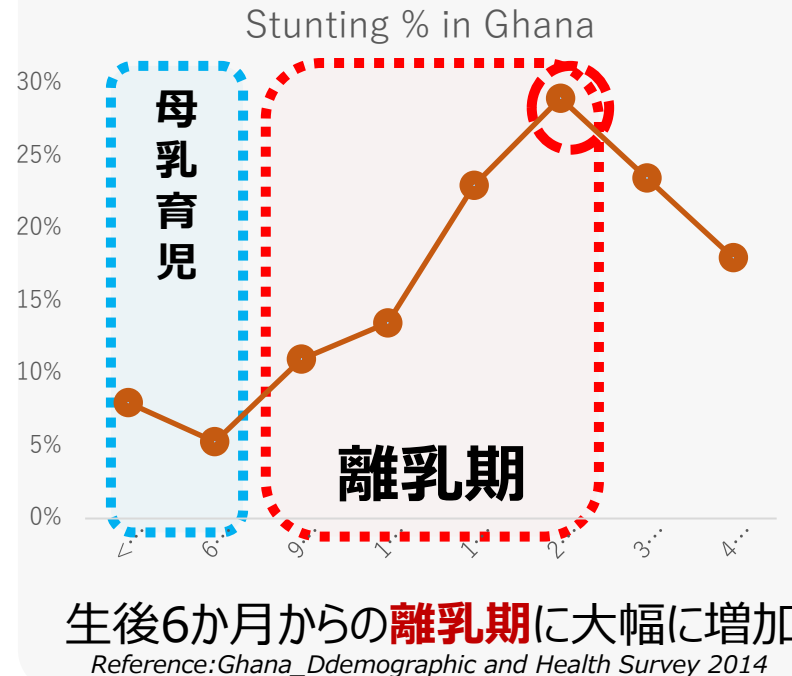
Normal



Malnourished

¹UNICEF, WHO and World Bank, 2018

ガーナの2才の子ども約3割が発育障害



離乳児向け栄養サプリメント「KOKO Plus®」の開発・販売



2018年国連WFP認証取得

2009年のプロジェクト開始以来、

持続可能なエコシステムの構築のため、とにかく有償販売にこだわることを決意

苦節10年！：官民連携により、母親の行動変容モデルを構築

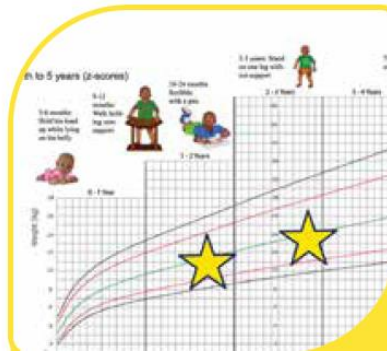
適切な栄養教育と
KOKO Plus®の推奨



母子手帳



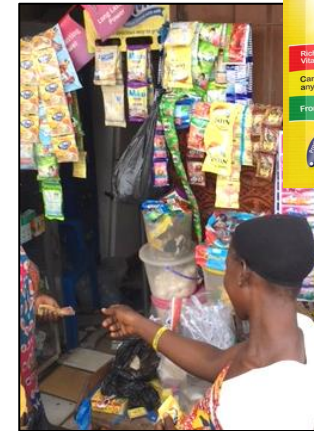
継続のモチベーション維持



KOKO Plus®を購入



KOKO Plus®を、
お店に届ける
販売



看護師による
栄養教育
+ KKP紹介

母親が
近くの小売店で
KKP購入

栄養改善への好循環を
ガーナ政府と構築

Signed in 2018



THE AJINOMOTO FOUNDATION

子供の成長改善
自信をもって子育て、
看護師と会話

母親が離乳食に
KKP継続利用



継続摂取で
栄養改善！

これまでガーナでの活動で培ってきた政府機関などとのネットワークと活動フィールドを、日本の民間企業にプラットフォームとして提供したい！

官（公的機関）

産（ビジネス）

共創
できないか？

学（エビデンス）

民（NPO/NGO）



アフリカ健康構想：政策を通して、異業種連携の議論が始まった

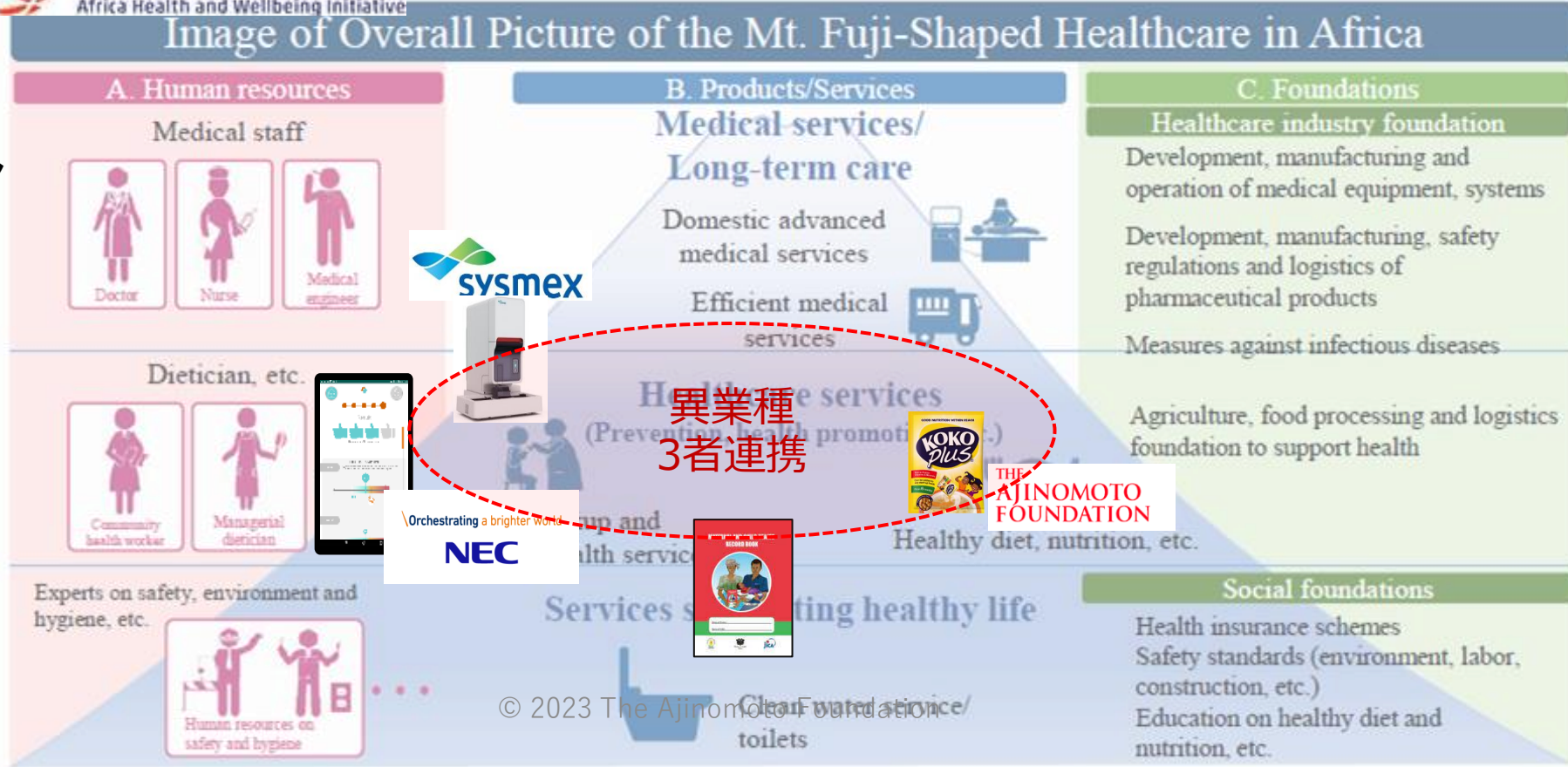
日本政府(内閣官房)主導の「アフリカ健康構想」の枠組みを活用した連携

※アフリカ健康構想 = Africa Health and Wellbeing Initiatives

Signed in TICAD 7 YOKOHAMA 2019



きっかけは
JICA主催の
オープンイノベーション
ワークショップ



異業種
3者連携

同じ轍を踏まないために：10年を5年に、3年に短縮できないか？

これまでガーナでの活動で培ってきた政府機関などとのネットワークと活動フィールドを、日本の民間企業にプラットフォームとして提供したい！

官（公的機関）

産（ビジネス）



学（エビデンス）

民（NPO/NGO）

2. ODAを触媒とした異業種連携の開始

第2期プロジェクト 2022年4月－24年3月

日本政府（国際連携無償資金）→ WFPガーナ



日本の異業種民間3者の革新的連携
TAF + NEC + Sysmex

活動

1. 農村部貧困地域の生計向上(1 郡:WFPが担当)
2. 栄養教育と行動変容促進 + KOKO Plus紹介活動の質向上
KOKO Plus®活動の全国拡大(全国スケールアップ)
3. 3者イノベーションの実施：日本の技術（ICTツール、最新の検査機器）の活用と絡めた行動変容の効果向上のパイロット（1郡：味の素ファンデーション + NEC + Sysmex + GHS）

成果：KOKO Plus®の全国拡大 まずは看護師の人財育成！

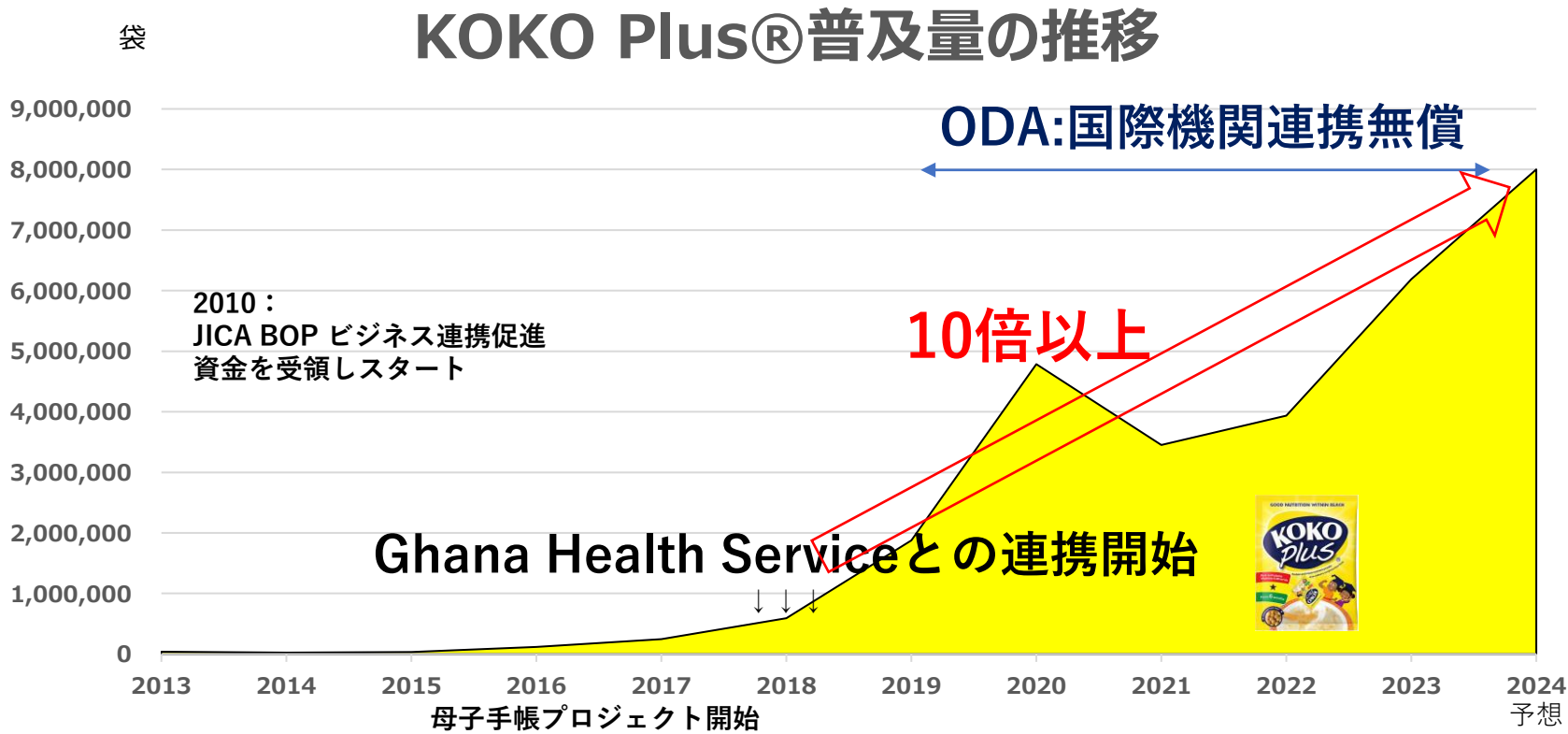
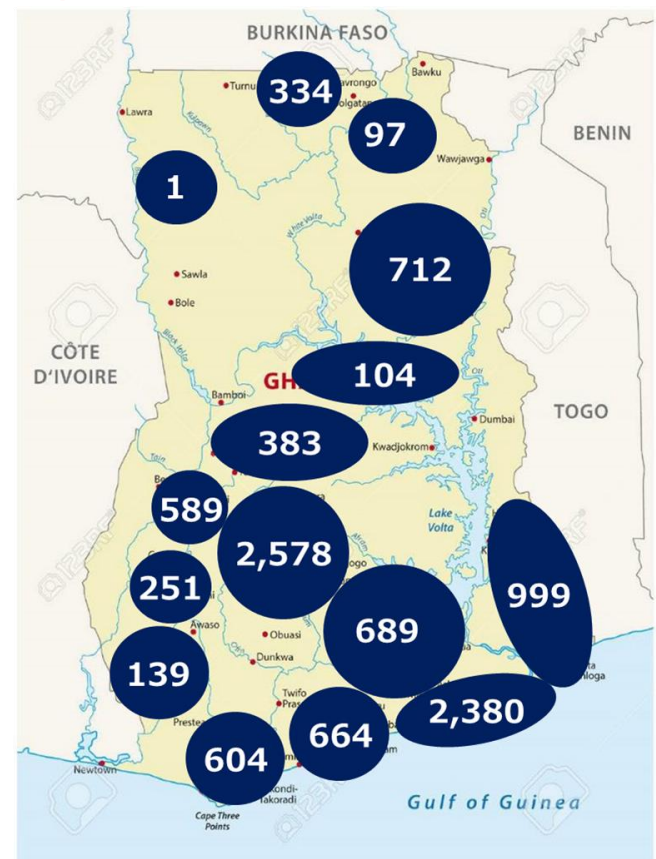
TAF THE
AJINOMOTO
FOUNDATION

5000人以上の政府の看護師に
栄養カウンセリングの合宿を実施
KOKO Plus®についても紹介



成果：KOKO Plus®の全国拡大 1万店舗をカバー！

10,524 active shops



ガーナ政府との官民連携と、日本政府・WFPのODA資金活用で、
KOKO Plus®が、**持続的に**ガーナの子どもたちに
微量栄養素を届ける**社会的インフラ**となった！

更なる成果：3者イノベーションの実現

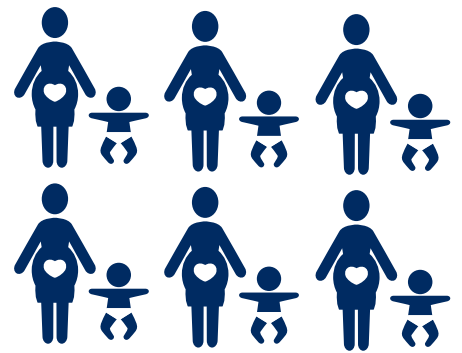
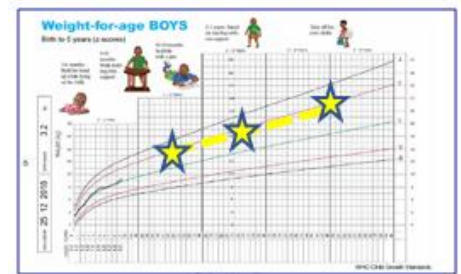


母子の行動変容を促進する
ICTツールの活用

(現地保健所スタッフの人材育成の貢献)
母子手帳との連動



Orchestrating a brighter world



母親の栄養知識の啓発と
栄養補助食品の普及

(栄養失調予防)



貧血・マラリアの早期発見・早期治療に
貢献する診断技術の普及

(医療機関における人材育成を通じた検査水準の向上)

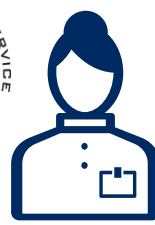


3者イノベーション



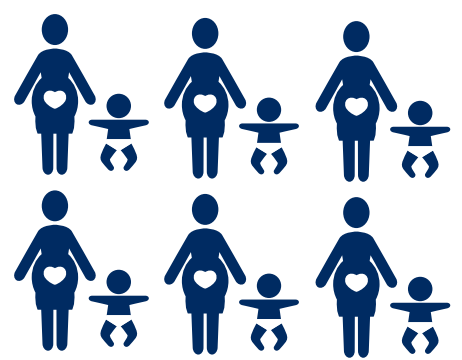
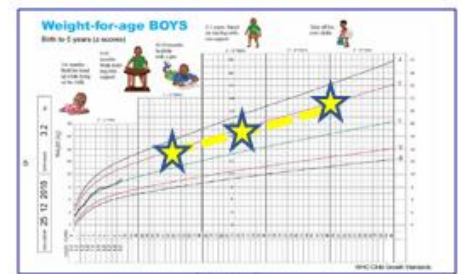
母子の行動変容を促進する
ICTツールの活用

(現地保健所スタッフの人材育成の貢献)
母子手帳との連動



Orchestrating a brighter world

NEC



母親の栄養知識の啓発と
栄養補助食品の普及

(栄養失調予防)



貧血・マラリアの早期発見・早期治療に
貢献する診断技術の普及

(医療機関における人材育成を通じた検査水準の向上)



ガーナでのアプリを用いた行動変容促進

Orchestrating a brighter world

NEC

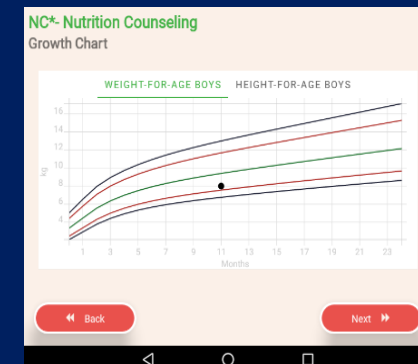
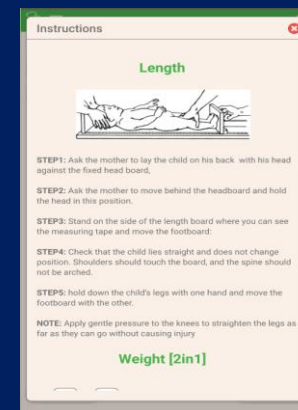
現在の健康状態を把握し、母子の**行動変容**を促す**アプリを開発**し栄養改善に貢献

保健所スタッフが健康状態
把握・栄養指導を実施



モニタリング

- ・看護師の能力強化
- ・結果のビジュアル化



栄養状態に応じた
フォローアップ

- 栄養カウンセリング
- 「KOKO Plus®」
購入を推奨
- シスメックス機器
での検査を促進

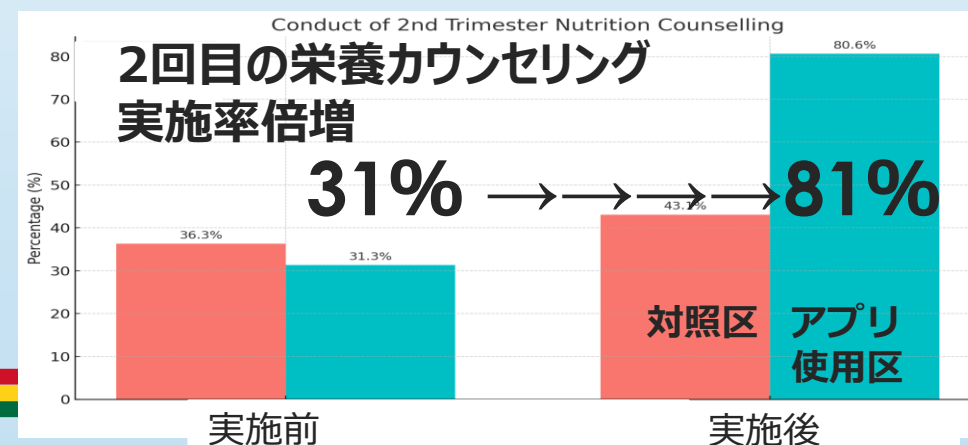
栄養補助食品の推奨



質の高い検査



検診後のフォローアップが大幅に向上

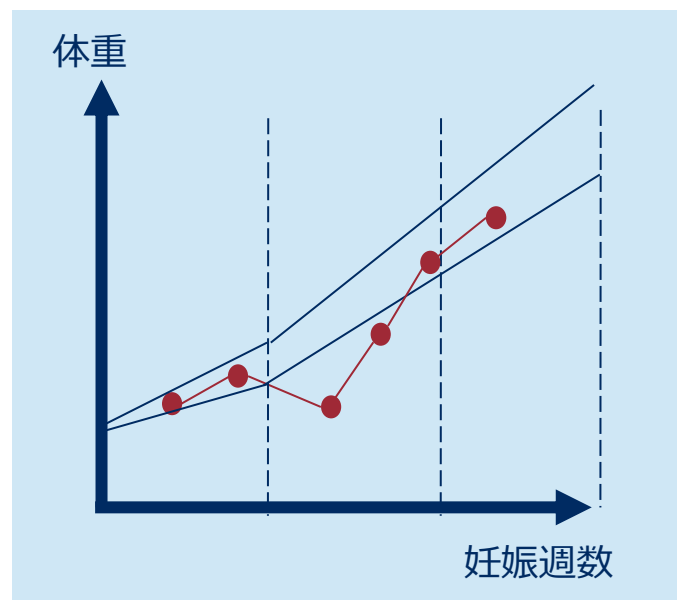


本取り組みにより実現できること

健診結果の可視化



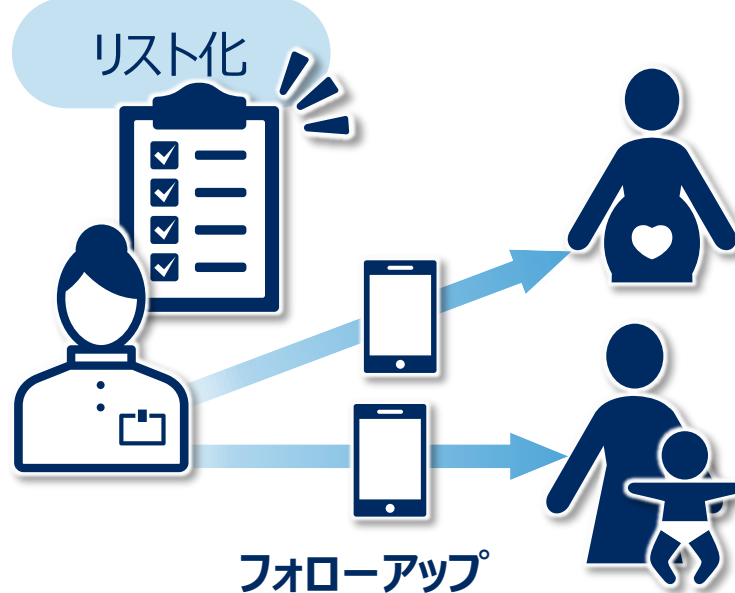
健診結果をグラフィカルに表示することで、あるべき状態とのギャップをわかりやすく伝える



フォローアップの実施



栄養失調や貧血の症状が深刻、または健診をスケジュール通りに受けていないケースを特定しリスト化し、確実なフォローアップを実現



指導内容の標準化



測定結果および、食生活や鉄剤摂取等に関するヒアリング結果に基づき、保健所スタッフが提示すべき最適なアセスメント内容をタブレット上に表示



成果：3者イノベーション



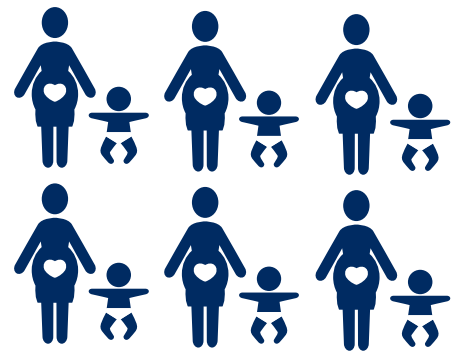
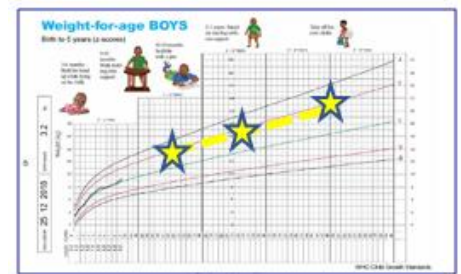
母子の行動変容を促進する
ICTツールの活用

(現地保健所スタッフの人材育成の貢献)
母子手帳との連動



Orchestrating a brighter world

NEC



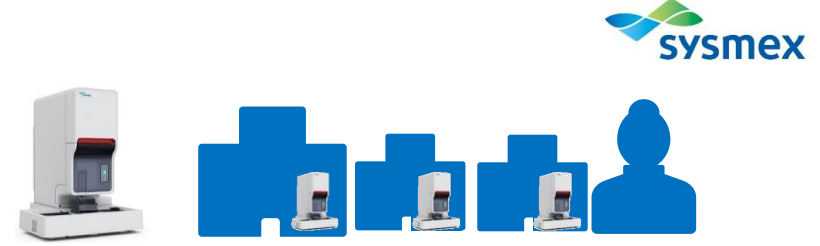
母親の栄養知識の啓発と
栄養補助食品の普及

(栄養失調予防)



貧血・マラリアの早期発見・早期治療に
貢献する診断技術の普及

(医療機関における人材育成を通じた検査水準の向上)



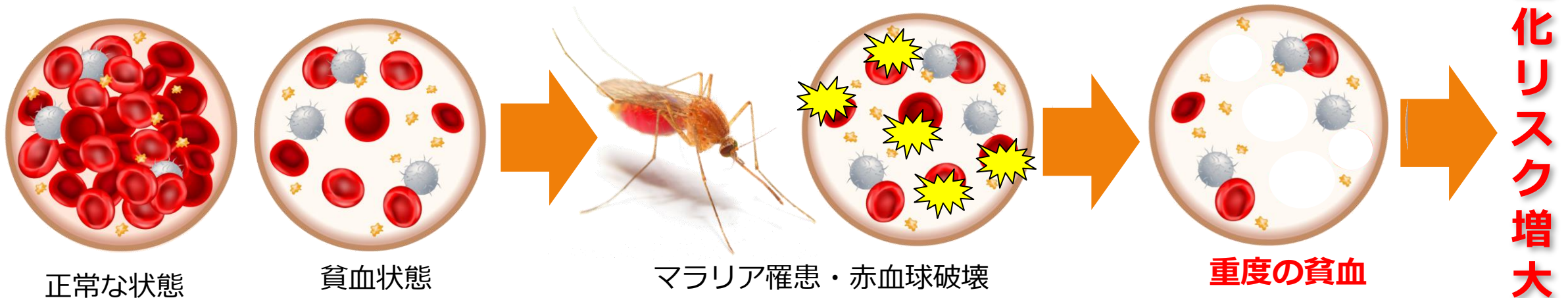
■ 貧血 - 赤血球の数やその中のヘモグロビン濃度が正常より低い状態

- 5歳未満の乳幼児、妊婦の**半数以上**が貧血 (2016*1)
- **栄養不足**により起こる (特に鉄)

*1 Source: World Health Organization,
Global Health Observatory Data Repository/World Health Statistics

■ マラリア - 世界三大感染症のひとつで、蚊を媒介とする原虫感染症

- 特に**妊婦、5歳以下の乳幼児への負荷が高い**
- 罹患すると**赤血球が破壊**されるので、
貧血患者は**マラリアの重症化リスクが高い**



*2 Source: WHO Fact sheets "Malaria" (as of 29 March 2023) <https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/malaria>

貧血・マラリアの早期発見・早期治療に貢献する診断技術の普及

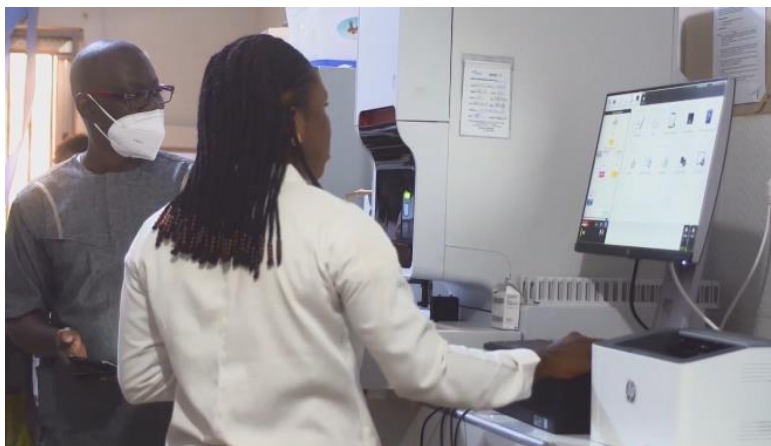
(シスメックス株式会社)

1. 多項目自動血球分析装置
XN-31を3か所の医療機関
へ導入



多項目自動血球分析装置
XN-31

2. 医療従事者の人材育成を実施

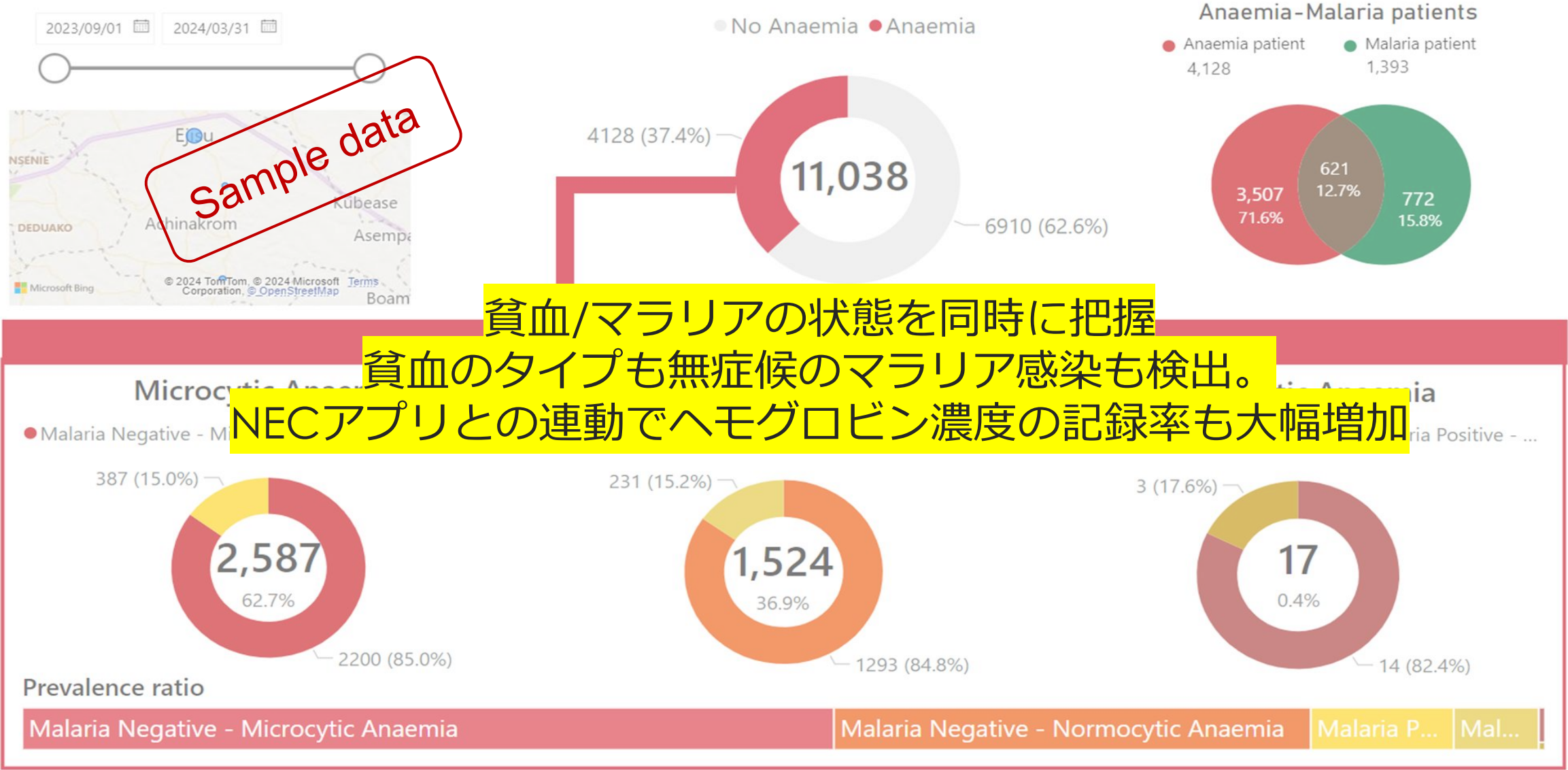


3. 貧血・マラリアの同時検査を1分で
高精度に実現、迅速に結果報告



貧血・マラリアの早期発見・早期治療に貢献する診断技術の普及

(シスメックス株式会社)



3者イノベーション：相互補完し相乗効果を生んだ

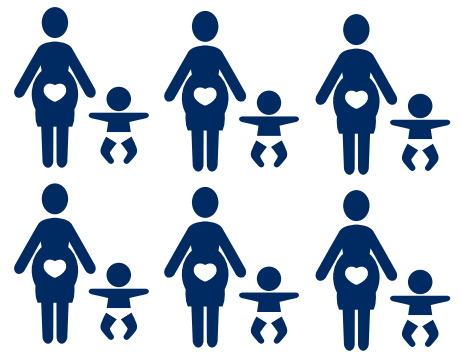
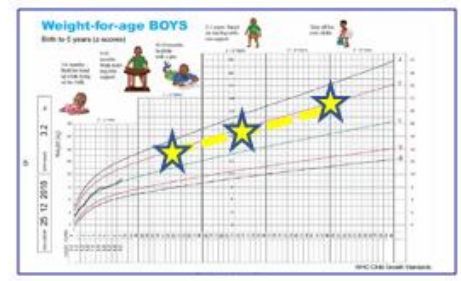


母子の行動変容を促進する
ICTツールの活用

(現地保健所スタッフの人材育成の貢献)
母子手帳との連動



Orchestrating a brighter world



母親の栄養知識の啓発と
栄養補助食品の普及

(栄養失調予防)



貧血・マラリアの早期発見・早期治療に
貢献する診断技術の普及

(医療機関における人材育成を通じた検査水準の向上)



3者イノベーション：相互補完し相乗効果を生んだ



母子の行動変容を促進する
ICTツールの活用

Orchestrating a brighter world
NEC



栄養 * UHC * 人財育成
(DX含む) = 日本らしさ

母親の栄養知識の普及と
栄養補助食品の普及

貧血マーカーの早期発見・早期治療に
貢献する診断技術の普及



ガーナ政府からのコメント



・持続性の観点で、ビジネスによるUHCの実践が重要。

・ガーナでヘルスケアビジネスの実証をして、残りのアフリカに広げよう。
※ガーナヘルスサービス自身が、セネガル、コートジボワール、ケニアでの
栄養関連イベントで発表



まとめと提言

- WFPとの連携を通じたODA（国際機関連携無償資金協力）を活用して、ガーナの母子の栄養改善のための、官民連携・異業種共創（健康・栄養＊ICT）の社会実装を行った。
- その結果、日本の得意分野であるユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）を、人財育成も行う現地伴走型の「日本らしい」アプローチで推進した。
- ガーナを日本企業のアフリカ進出におけるUHC・栄養・DXのイノベーション・ハブとすることが可能。他が来る前に、アフリカに進出しないコスト（Inactive cost）を回避しよう。
- ODAと政策（アフリカ健康構想）を触媒にすれば、ビジネスを通じて持続可能なUHCの実現が可能。日本とアフリカ双方の持続的な成長を促進しよう。（Made with Japan）



ご清聴ありがとうございました

メンバー：NEC、Sysmex、味の素ファンデーション、GHS（国、州、地区、地区病院、末端医療施設）、JICA、青年海外協力隊、元JICA専門員（母子手帳担当）の方々





Appendix

アフリカ健康構想を通じたガーナ共和国における異業種共創プロジェクト

2019

■ TICAD7 (2019.8)



- TICAD7におけるアフリカ健康構想の提唱
- 健康・医療分野におけるガーナ-日本間の協力覚書の締結

2020

■ “マラリアー貧血ー栄養への統合的アプローチ”に関するコンセプトノートをガーナ保健大臣に提案 (2020年1月)



2020.01

ガーナ保健大臣へのコンセプトノート提案

2021

■ 「栄養改善のための持続可能なシステムを通じたユニバーサル『栄養』ヘルス・カバレッジ計画（国連食糧計画：WFP連携）」書簡交換 (2021年10月14日)



国連食糧計画-ガーナ日本大使館の書簡交換

2022

■ プロジェクト・キックオフ (2022.7.28)

■ TICAD8 Official Side Event (2022.8.23)

Mother and Child Session



プロジェクト・キックオフ

Conduct of 2nd Trimester Nutrition Counselling

